

循環注水冷却スケジュール

実施時期	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	5月							6月							7月							8月		9月		備考								
			24	31	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30	6	13	20	27	3	10	17	24	31	7		14	21	28	4	11	18	25	1
循環注水冷却	循環注水冷却	(実績) ・【共通】循環注水冷却中(継続)	<p>【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用)</p> <p>原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要の条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施</p> <p>略語の意味 CS：炉心スプレイ系 FDW：給水系 CST：復水貯蔵タンク RPV：原子炉圧力容器 PCV：原子炉格納容器 TIP：移動式炉心内計測装置 JPSSL：ジェットポンプ計装配管</p>																																	
	循環ループ縮小	(実績) ・循環ループ縮小工事に伴う設備の検討・設計・機器手配 ・準備工事 ・設置工事等(2015/2/23~)	<p>検討・設計・機器手配</p> <p>準備工事</p> <p>【設置工事等】 配管、電気品等設置</p> <p>設置工事は既設設備に影響を及ぼさない範囲で搬入・据付を開始。また、準備工事は設置工事等開始以降も並行して実施</p> <p>最新工程反映</p> <p>建屋内大型機器搬入/設置</p>																												<p>・建屋内PO搬送設備の設置に係る実施計画変更認可申請(2014/7/28)</p> <p>・現場進捗状況に応じて工程を見直し。 (準備工事を完了 6月上旬~7月上旬)</p> <p>・2015年度上期を目標に運用開始予定</p>					
	海水腐食及び塩分除去対策	(実績) ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減(継続) ・ヒドラジン注入中(2013/8/29~)	<p>CST窒素注入による注水溶存酸素低減</p> <p>ヒドラジン注入中</p>																																	
原子炉格納容器関連	窒素充填	(実績) ・【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 - 連続窒素封入へ移行(2013/9/9~)(継続) ・【2, 3号】窒素供給ホースリルート(2015/6/1~6/13) (予定) ・【1号】ジェットポンプ計装ラックからの窒素封入ライン追設(2015/8: 時期調整中)	<p>【1, 2, 3号】原子炉格納容器 窒素封入中</p> <p>【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 窒素封入中</p> <p>【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入</p> <p>【1号】ジェットポンプ計装ラックからの窒素封入ライン追設</p> <p>準備作業</p> <p>実施時期調整中</p> <p>本工事</p> <p>非常用窒素ガス分離装置分電盤点検(2015年度へ移行)</p> <p>・1号機ジェットポンプ計装ラックからの窒素封入ライン追設に伴う実施計画変更認可申請(2015/1/16)</p> <p>・2号機ヤード整備工事に伴い、干渉物となっている2・3号機用窒素供給ホースのリルートを実施予定</p>																																	

循環注水冷却スケジュール

5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	備 考									
						24	31	7	14	21	28	5	12	19
原子炉格納容器関連	<p>作業内容</p> <p>これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定</p> <p>(実績) ・【共通】PCVガス管理システム運転中(継続)</p> <p>(予定) ・【2号】原子炉格納容器ガス管理設備配管・機器改造工事 (2015/7月中旬～実施時期調整中)</p>	<p>現場作業</p> <p>【1, 2, 3号】継続運転中</p> <p>【2号】原子炉格納容器ガス管理設備配管・機器改造工事 資機材搬入、準備作業</p> <p>配管交換</p>	<p>・23号PCVガス管理設備の配管部材・機器ユニット固定方式変更に伴う実施計画変更届可申請 (2014/7/31)</p>											
	<p>PCV内部調査</p> <p>(実績) ・【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 - PCV内部調査の実施方針検討(継続)</p>	<p>核町・設計・現場作業</p> <p>【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 調査装置設計・製作</p> <p>X-53ベネ廻り干渉物除去</p> <p>X-53ベネ孔あけ</p>	<p>・3号機PCV内部調査に係る実施計画変更届可申請 (2015/3/11)</p> <p>・2016/10CX-53ベネよりPCV内部調査を予定する。</p>											
使用済燃料プール関連	<p>使用済燃料プール循環冷却</p> <p>(実績) ・【共通】循環冷却中(継続) - SFP循環冷却設備計器点検(系統全停) 2015/5/26～28、2015/6/8～10</p> <p>・【2号】 - SFP循環冷却設備計器点検(系統全停) 2015/6/15～16</p> <p>(予定) ・【3号】 - 燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停) ※作業期間中、定期的に冷却システムを運転 2015/7月中旬(FH撤去計画再検討の為、実施時期調整中)</p> <p>・【3号】 - SFP循環冷却設備一次系弁他点検(系統全停) SFP循環冷却設備計器点検(系統全停) 2015/6/22～29 (3号機燃料プール内ガレキ撤去作業との干渉回避)</p> <p>・【4号】 - SFP循環冷却設備計器点検(系統全停) 2015/6/29～7/8</p> <p>・【1号】 - SFP浄化作業(放射能除去) 2015/6月下旬～(実施時期調整中)</p>	<p>現場作業</p> <p>【1, 2, 3, 4号】循環冷却中</p> <p>【2号】計器点検(系統全停)</p> <p>【3号】一次系弁他点検(系統全停)</p> <p>【1号】計器点検(系統全停)</p> <p>【4号】計器点検(系統全停)</p> <p>【1号】SFP浄化作業(放射能除去) 準備・設置作業</p> <p>使用前検査</p> <p>浄化作業</p>	<p>・作業期間においては、定期的に冷却システムを運転しプール温度の低下をはかる。ガレキ撤去作業の進捗ならびに使用済燃料プール温度により系統全停期間は適宜見直す。</p> <p>・SFP浄化設備に係る実施計画変更届可申請 (2014/3/31)</p>											
	<p>使用済燃料プールへの注水冷却</p>	<p>現場作業</p> <p>【1, 2, 3, 4号】蒸発量に応じて、内部注水を実施</p> <p>【1, 3, 4号】コンクリートポンプ車等の現場配備</p>												
	<p>海水貯食及び塩分除去対策 (使用済燃料プール 潤注&塩分除去)</p>	<p>核町・設計・現場作業</p> <p>【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による防食</p> <p>【1, 2, 3, 4号】プール水質管理</p>												

1号機使用済燃料プール水浄化 (放射能除去) の実施について

2015年6月25日

東京電力株式会社

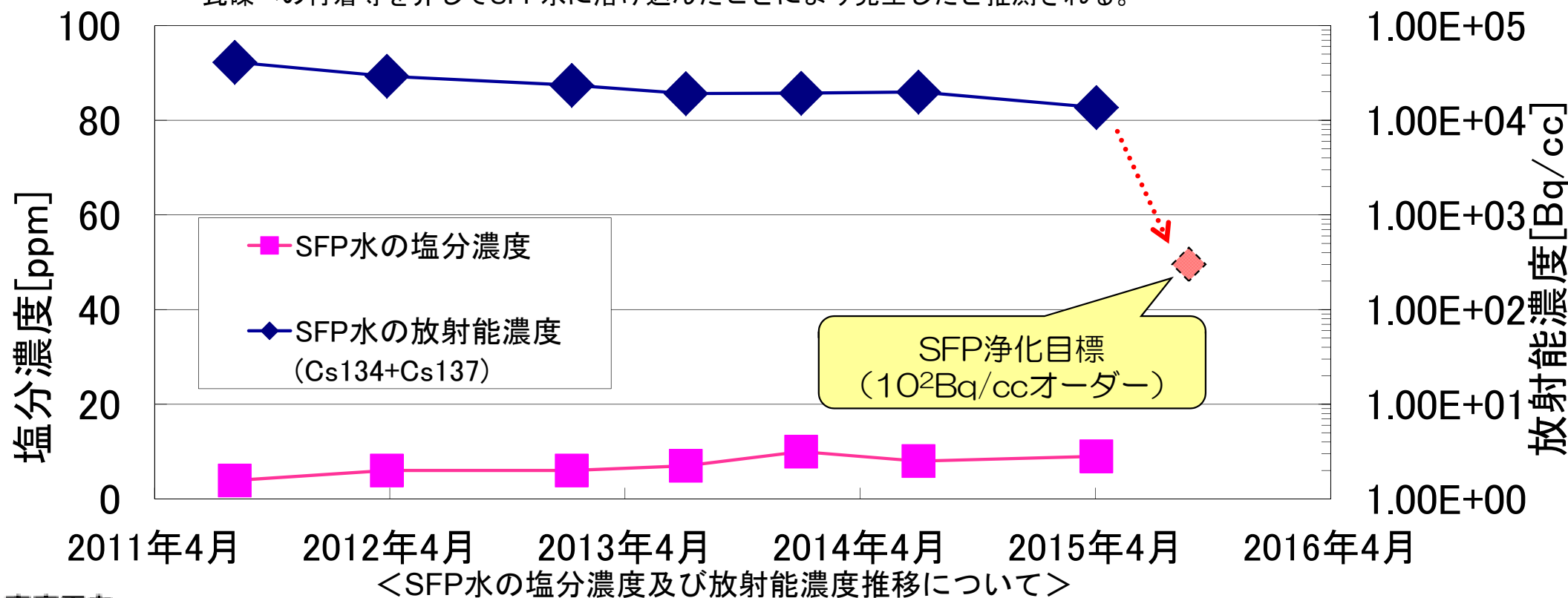


東京電力

1. 背景・目的

- 使用済燃料プール（以下、SFP）ライナ腐食防止のため、これまで、海水を注入した2～4号機SFP水の塩分除去を実施した。
- 1号機SFPは海水注入実績がなく、塩分濃度も十分低いものの、建屋カバー撤去後の風雨等による、**万一の塩分濃度上昇に備える**必要がある。
- 現状、1号機SFP水は放射能濃度が高い※1ことから、**塩分除去が必要となった際の前処理**として、**SFP浄化（放射能除去）**を実施する。

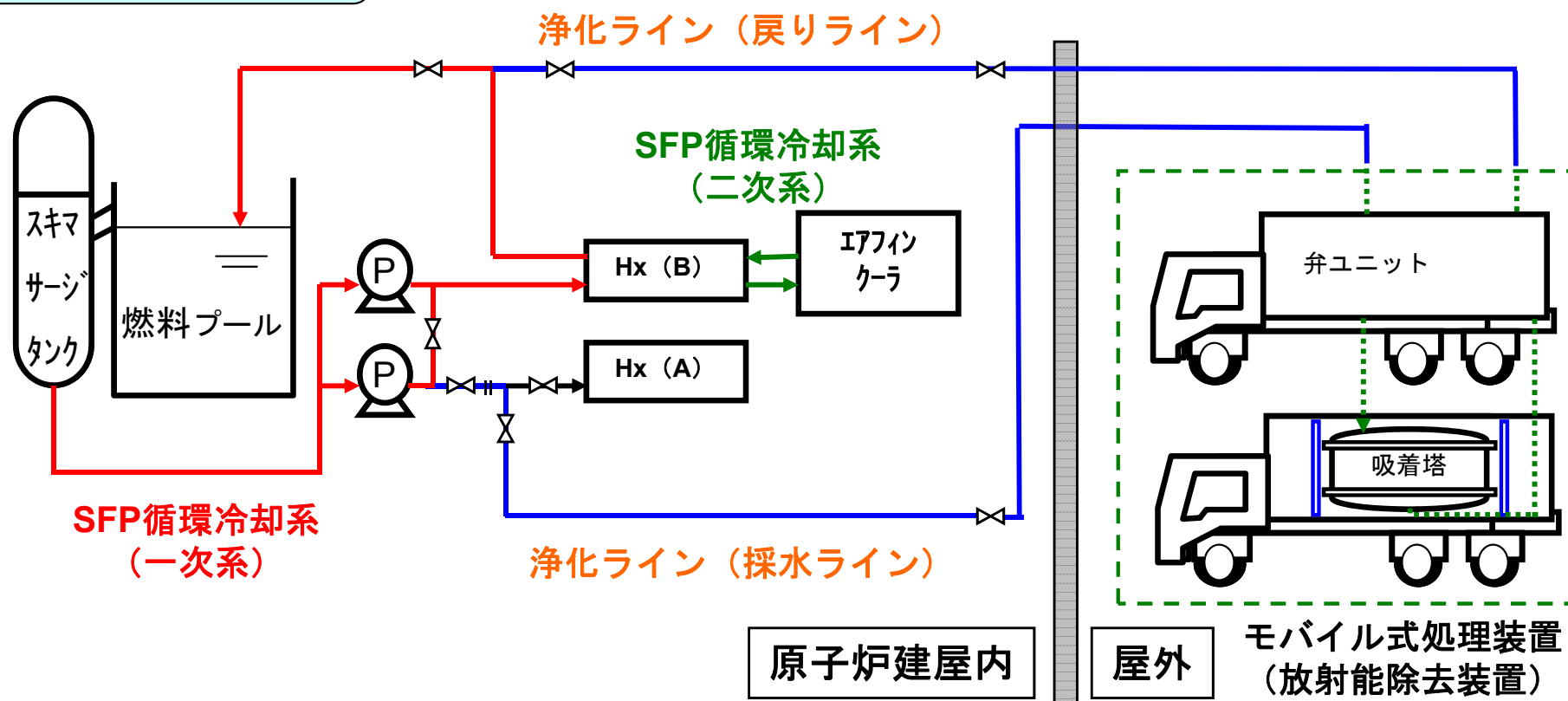
※1 SFP水の放射能濃度上昇は、原子炉由来の放射性核種が、建屋内における蒸気の凝縮水、ダスト、瓦礫への付着等を介してSFP水に溶け込んだことにより発生したと推測される。



2. 作業概要

- モバイル式処理装置（過去に2,3号機SFP及び海水配管トレンチの浄化に使用したものと同じ）を1号原子炉建屋西側に設置。
- SFP循環冷却系（一次系）配管の分岐部から採水したSFP水をモバイル式処理装置により浄化し、再び一次系配管に戻す運転を行う。

SFP浄化の概要



3. スケジュール

■ スケジュール

- 2015年6月末より準備作業を開始
- 使用前検査終了後，SFP浄化運転実施（1ヶ月程度の見込み）

■ モバイル式処理装置の出入口水を定期的（3回／週程度）にサンプリングすることにより，浄化状況を確認する。

年月日 項目	2015年											
	6月				7月				8月			
準備作業 （装置設置，配管接続等）					■							
使用前検査 （時期調整中）							■					
SFP浄化運転							■					

※天候や現場状況，検査の実施時期等により，工程は変更となる場合がある。